

## 事業実施報告書

1 事業名 市長と話そう！みらいトーク

2 実施日 令和7年6月29日（日） 13時30分～14時30分

3 場 所 中央公民館 1階 ロビー

4 参加者

会場参加 11名

オンライン参加 2名

市長、秘書広報課長、秘書広報課調整幹、秘書広報課課長補佐、秘書広報課担当者

5 内容

- ・市政全般について
- ・市長2期目の重点施策について
- ・まちづくりに関する意見交換

6 懇談内容概要

(1) 地区社協について

- ・担い手がない。今の状況として、若い方々がそういったところへ関わりたくないという気持ちが強い。YouTube や SNS を活用して、地区社協に参加していない方々が参加してみようと思えるように PR してみてはどうか。

→PR が上手くできてない、というのは感じている。地区社協の定期総会や活動に出席すると、色々な活動をされていることが分かるが、やはり、市民の方からは「何をしているのか分からない」という声が多い。PR をどのようにしていくのかは、引き続き大きなテーマとして尽力していきたい。

(2) 市のランドマークについて

- ・市のランドマークは市役所だと思っている。市役所は立派な建物がありながら、以前は食堂があったが今はない。また、市役所の5、6階は冬になると、窓から富士山がよく見える。そこで、大きなリノベーションが必要かもしれないが、市役所の屋上に見学できるような施設を作るのはどうか。家族で行って、お茶を飲めるような場所があればよいな、と思う。

→おっしゃるとおり、市役所に展望タワーがあったり、食事ができなくても、例えば名物コーヒーがあったりすれば、人が来てくれると考えるので検討していきたい。

(3) 小学校のエアコン設置について

- ・北原小学校体育館のエアコンについて、順番に設置するときいているが、暑くて先生方も生徒も困っている。避難場所としても使えない。災害は夏でも冬でも起こりうる

ので、すぐにでも設置してほしい。順番があると思うが、はやく対応してほしい。

→空調機については、創立順に設置を進めている。長期の休みにしか工事ができないので、基本的に夏休みに設置工事をしている。令和8年の夏休みに設置を予定している北原小学校と本町小学校は他の方法がないか、担当課と検討する。

#### (4) 市のスポーツのPRについて

- ・市のスポーツ活動について、どこで何をやっているのかが分からない。ぜひ市のホームページ上に、ワンクリックすればこのスポーツがどこでやっている、と分かるものを作っていただきたい。

→どこで情報を得るかは年代によって異なる。ご高齢の方は掲示板や回覧板でご覧になる。5、60代はネットで検索する。若者はInstagramやTikTokで情報を得ている。伝えたい情報の相手を見据えて、チャンネルを変えていく必要があるが、スポーツは全世代が対象となるため、どのように情報を伝えるのかを含めて検討していかなければならない。市のホームページからワンクリックして飛ぶようにするにしても、その先のページを誰が作るのか、といった問題がある。

→「わが街ポータル」というサイトがあり、導入を進めている段階である。わが街ポータルとは、それぞれの組織がそれぞれに発信しているホームページやSNSの情報を一元化して、行政、市民団体など、どなたでも投稿できるウェブサイトで、埼玉県だと川越市、三芳町が既に導入している。

- ・市に引っ越してきた人が手続きをする際、最初に手渡されるパンフレットの中に、市のスポーツ情報を書いた紙を一緒に入れて配っていただきたい。

→全団体を紹介した冊子を渡すのは難しいため、それらが載っているページへ飛べるQRコードを載せた紙を渡す、ということで検討を進めている。

#### (5) 国際交流について

- ・在住外国人と市民が交流できる場があればよいと思う。ホームページを見ると、困っている外国人を支援する、という情報はあがるが、「一緒に楽しみましょう」という情報は載っていない。国際交流をしたい、と市の担当に伺ってみると、「日本語教室があるからお手伝いはどうですか」「ホームステイを受け入れますか」という上下のような形が多い。そうではなくて、外国人の方と楽しんで仲良くなる拠点が欲しい。

→昨年度、自治体国際化協会の講演会で韓国に行った。また、今年度は韓国の方が自動運転バスに乗りに来てくれた。そのつながりがあるので、まず、韓国の小学生とオンライン交流がしたい。時差が少なく近い都市で、友好都市や姉妹都市が持てるとよいと考えている。

→自治体国際化協会には今職員を派遣していて、市も国際化に向けて準備している。

#### (6) 防犯について

- ・不審者が保育園に入ってしまった、警察が対応するという事案が発生した。担当課が対応策を検討しているとのことだが、子どもや女性が多い場所など、似たような危険性がある場所は改善をしていただきたい。

→対応は進めているので安心していただきたい。

(8) その他参加者からの意見

- ・第5次総合振興計画の後期の見直し時に市長の政策が書かれた紙を入れて欲しい。
- ・機関車を子どもが集まるところに置いてほしい。樹林公園であれば子供たちが行って楽しむのではないかな。
- ・SNSの活用や情報発信はこれから取り組むべきテーマだと思っている。とはいえ、市長は1人しかいないし、議員も17人しかいないので、皆さんの思いや活動をインフルエンサー的に発信していくSNSサポーターのような方がいたらよいのではないかな、と思う。市民の皆さんが力になって、和光市の魅力を全体で伝えていくことが重要である。
- ・連日ニュースで報道されている学校の先生の盗撮の問題について、児童は不安に思っていると思う。このような事件を防ぐために教育委員会にしっかり対応していただきたい。
- ・市は坂が多いから、ゲリラ豪雨になると、低い土地は道路が冠水してしまう。排水溝の鉄の格子を見てみると草がたくさん生えている。そのために水が流れなくなり、溜まって道路に溢れてくる、ということがあるので、はやく対応してほしい。

(9) 市長まとめ

- ・「市長と話そう！みらいトーク」の開催PRが上手くできていなかった、という反省がある。次回も場所やタイミングを考えて開催したい。
- ・若者も地域に目を向けてみようという空気があり、市民参加が多い街であるから、その特性を上手く捉えて開催していきたい。